

# 期末試験受験上の注意事項

- 1 試験時間及び試験室については、原則として通常の講義時間と同じ曜日・時限及び同じ講義室で実施しますが、一部変更している講義もあるので、試験時間割表を十分確認すること。(特に情報科学部においては、注意を要する。)
- 2 試験時間割表に記載されていない講義については、レポート等により成績判定を行い、試験は実施しません。詳細は別表「平成29年度前期末試験実施一覧表」を参照すること。
- 3 試験の際は、原則として座席の指定を行いますので早めに入室すること。指定の方法は次のとおりです。
  - (1) 各講義室のホワイトボード又は黒板に見取図（座席の通し番号を記載したもの）が掲示してあります。
  - (2) 座席の指定を行う試験については見取図の横に座席、学籍番号及び氏名を記入した座席表を掲示します。
  - (3) 座席表及び講義室の見取図で各自の座席を確認して指定された席で受験すること。
  - (4) 座席の指定がない場合は、担当教員の指示に従って着席すること。
- 4 受験の際は、机上番号札の手前に学生証を置いて受験すること。また、指示のあったもの以外は机の上に置かないこと。なお、学生証を忘れてきた場合は、試験開始までに教務・研究支援室で仮学生証の交付を受けること。
- 5 原則として、試験開始後20分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。
- 6 カンニングなどの不正行為を行った者には厳重に対処します。不正行為を行った場合は、原則として、平成29年度前期に履修した全科目を不合格とします。その行為が特に悪質であると認められる場合には、懲戒処分に処することがあります。
- 7 病気等やむを得ない事情により試験を受けることができなかった場合は、追試験を行うことがあるので、速やかに教務・研究支援室に申し出ること。
- 8 その他、試験に関して不明な点については、教務・研究支援室まで問い合わせること。

平成29年7月5日

事務局教務グループ